

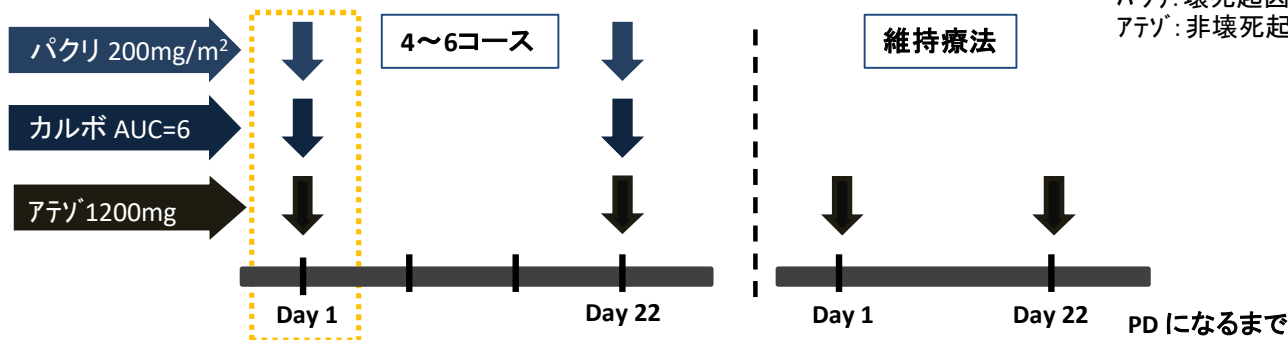
カルボ⁶ + パクリ + アテゾ + FPD療法

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 中等度

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4~6コース行う。
その後、維持療法としてアテゾ1200mgを3週毎に行う。

細胞障害性分類
カルボ⁶: 炎症性
パクリ: 壊死起因性
アテゾ: 非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 250mL1V
テセントリク 1200mg
投与時間 初回60分 2回目以降30分可

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1V
500mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 100mL1V
ガスター注 20mg1A
デキサート注8.25mg
500mL/h

Rp 05 内服
レスタミンコーワ錠5T
* パクリタキセル投与の30分前

Rp 06 点滴静注
パロノセトロンバック0.75mg1袋
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 07 点滴静注
生食 500mL1袋
パクリタキセル 200mg/m²
200mL/h

Rp 08 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 09 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 01 内服
デカドロン錠4mg